

この号の内容

1 第6回より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会特別企画「オンライン授業の Good Practice に学ぶ」の開催報告

2 情報メディア教育研究センターシンポジウム 2021 ご案内

【本ニュース発行主体】

HOSEI2020 オンライン授業支援特設チーム

(教学統括副学長のもとに2020年度のオンライン授業を支援する目的で設置)

【事務局】

総長室付教学企画室

より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会

<第6回 特別企画>

‘オンライン授業の Good Practice に学ぶ’

開催しました (1月18日)

学内でオンライン授業支援に携わる3つの主体(教育開発・学習支援センター、情報メディア教育研究センター、本オンライン授業支援特設チーム)が協力して開催する「より質の高いオンライン授業づくりに向けた交流・相談会」の第6回・最終回を開催しました。

今回は特別企画として、今年度春学期末に教育開発・学習支援センターが行った「オンライン授業に関する学生対象アンケート」において、「学生が工夫を感じた授業」として高い評価を得た3人の先生方から、ご報告をいただきました。いずれもオンデマンド型授業の Good Practice を学ぶ貴重な機会となりました。

ご報告者・ご報告内容

池田 宏一郎 教授(経営学部) 高評価を得た授業: 確率の世界 A

ご報告の要点:

Hoppiiを用いた、録画映像と課題出題を組み合わせたオンデマンド型授業。映像は30分程度を1本8分程度に分割して配信、(紙芝居をイメージしたつくり)課題は、映像視聴後すぐ取り組めるもの(毎回2題程度)を出題。質問も受付。1回の授業を、映像(30分)+課題(20分)+ノート(40分)と想定。「必要十分な映像」と「映像内容の構造化」が要点。

映像

- スライドで解説し、Zoomの録画機能で録画 右上に顔
- 1回の授業 = 8分映像 × 4本 ≒ 30分
- 編集はしない。
- 映像はHoppiiに置く。
- 繰り返しや雑談は少なめ 必要十分な映像
- 映像=解説+例題+参考+… 内容の構造化

松野 響 准教授（経済学部） 高評価を得た授業：心理学

まとめ

- 100分間話し通しても問題は顕在化しなかった
 - オンデマンドだからと授業コンテンツを減らす方が問題が大きい。
- いつでも見られるオンデマンドでなくて良い
 - 受講率は安定・上昇
 - 但し、上昇分は、低意欲層が動画をきちんと見ず課題だけ出している可能性
- 質疑・フィードバックは本当に知りたいことのある少数に詳しく回答ができるシステムに。

10

ご報告の要点：

大人数を対象としたオンデマンド型授業。あえてオンライン授業の“最適化”を志向せず100分間話し通す長時間動画を配信。

- 動画は授業日の朝にアップ。
- 授業日翌日の朝には課題提出を締切。（課題は毎回2問）
- 質問には課題締切日中に回答。

結果、受講者数減は昨年度と変わらず。課題提出率は、むしろ今年度の方が高く、前年度と比して提出率が下がらなかった。意欲のある少数の質問に迅速詳細に回答。

柴山 純 教授（理工学部） 高評価を得た授業：電磁波情報工学

オンデマンド型ビデオの作成



- あらかじめホワイトボード（WB）へ講義ノートを板書
 - ✓ 平均6面（WB3台）/1授業
 - ✓ 板書に要する時間60分弱
 - ✓ デジカメで写真撮影（4MB/1枚）
- ビデオ撮影
 - ✓ WB1台（両面）で10分程度の講義×3回
 - ✓ 平時の授業の講義とほぼ同様（雑談はほぼ無）
 - ✓ 画質を低画質のMPEG-4（10分で500MB）
- Google Driveへ板書写真・講義ビデオアップロード
 - ✓ 容量無制限
 - ✓ ストリーミングで聴講する場合ブロックノイズ発生
→板書写真を参照

ご報告の要点：

理工系講義科目のオンデマンド型授業。あらかじめ講義ノートをホワイトボードに板書して準備（1授業で6面）。

動画は、10分程度の動画を3本、ハンディビデオで撮影しストリーミング配信。通信環境トラブル時のバックアップとして板書写真も別途提示。

受講生には板書をノートに筆写するよう指示（手を動かして身につける）。

課題（宿題）を課し提出は1週間以内。授業負担は教員・学生とも例年と同程度

三人の先生方のご報告をうかがった後、報告者・参加者ともに小グループに分かれて質疑・意見交換を行いました。いずれのご授業も、共通して「オンデマンド型」授業でありながら多様であり、しかし同時に、動画・教材準備の丹念さや課題の厳しさに見合う学生との丁寧なコミュニケーションなど共通する要素もあり、大変貴重な学びの場となりました。池田先生、松野先生、柴山先生、本当にありがとうございました。

当日のご報告スライド、交流会の動画は以下にアップされています。

ご注意：大学アカウントからのみアクセス可です

<https://drive.google.com/drive/u/0/folders/1ALSn0kMKh3jVwvEJx91oX4jWVO5TrzM3>

情報メディア教育研究センターシンポジウム 2021 ご案内

法政大学情報メディア教育研究センターでは3月11日(木)に「ITを活用したオンライン教育支援」をテーマとしたシンポジウムをオンライン開催いたします。本シンポジウムは三部構成となっております。

第一部の招待講演では、総合大学でオープンエデュケーション・オンライン教育支援を推進しておられる北海道大学オープンエデュケーションセンター／情報基盤センターの重田准教授、また、理系大学においてオンデマンド主体でオンライン授業を進められてきた工学院大学情報学部長の蒲池みゆき教授をお迎えし、組織としてのオンライン教育の推進についてご講演いただきます。

第二部では、当センターの今年度の活動報告ならびに法政大学におけるオンライン授業実践事例報告が予定されています。

第三部は、これまで当センター専任教授として数々のプロジェクトを先導的に推進してきた常盤祐司教授の最終講義となっております。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催概要

日時： 2021年3月11日(木) 13:00-17:00

会場： オンライン(Webex events) 定員： 200名

主催： 法政大学 情報メディア教育研究センター

申込： 申込用 Web サイト (<https://bit.ly/3sR6S5z> または右のQRコード) よりお申し込みください

問合せ先： 情報メディア教育研究センター事務局 Mail: media-event@ml.hosei.ac.jp



2. プログラム

13:00-13:05 開会挨拶

尾川 浩一 (法政大学 研究所担当理事)

13:05-13:45 招待講演 1 **北海道大学におけるオープンエデュケーション・オンライン教育支援の取り組み**

重田 勝介 (北海道大学 オープンエデュケーションセンター/情報基盤センター)

13:45-14:25 招待講演 2 **工学院大学におけるオンライン授業**

蒲池 みゆき (工学院大学 情報学部長)

14:35-15:05 活動紹介 **研究センター活動報告**

上田 浩/畠山久 (法政大学 情報メディア教育研究センター)

15:05-16:05 オンライン授業実践報告 (それぞれ 20分)

Google Classroom の大学教育への活用：言語文化教育における実践報告

村田 晶子 (法政大学 グローバル教育センター)

映像分析の実習授業における OATube の活用事例

藤田 真文 (法政大学 社会学部)

プログラミング演習における Hybrid 授業の実践

ネハル ハスナイン (法政大学 情報メディア教育研究センター)

16:15-16:55 最終講義 **大学教育における DX の実現に向けて**

常盤 祐司 (法政大学 情報メディア教育研究センター)

16:55-17:00 閉会の辞

金井 敦 (法政大学 情報メディア教育研究センター 所長)

2021年度 第3回 FD 教員セミナーのご報告

法政大学 教育開発支援機構 教育開発学習支援センターでは2月2日(火)に第3回 FD 教員セミナーをオンライン開催しました。鈴木克明先生(熊本大学教授システム学研究センター長、大学院教授システム学専攻長・教授)から「オンライン授業におけるインストラクショナルデザイン ～コロナ禍の経験を活かして大学の授業をアップグレードするために～」と題した講演をいただき、80名を超える参加者との活発な質疑応答でオンライン授業の課題などを共有しました。当日の講演内容は、学内のオンデマンドシステム(要統合認証ID)にて期間限定で公開します。公開期間は2021年2月19日(金)～2021年3月31日(水)です。オンライン授業の効果的な運営や運用についてご興味がある方は、是非ご視聴ください。

【法政大学オンデマンドシステム】

法政ポータルサイト(Hoppii) → オンデマンドシステム <https://hosei-kyoiku.jp/ondemand/>

- =====
1. 上記にアクセスし、「統合認証 ID の方」の PC もしくはスマートフォンをクリックし、統合認証 ID/PW でログイン
 2. クラス一覧から「2020年度第3回 FD 教員セミナー」を選びクリック、そして教科一覧から「2020年度第3回 FD 教員セミナー」をクリック
 3. 動画コンテンツ「オンライン授業におけるインストラクショナルデザイン」を選択、受講開始をクリック
 4. 画面右下の「終了する」ボタンを押して視聴終了
- =====